

第5回

平成27年度



青少年中国文化体験訪問団

派遣事業報告書

友好都市・浙江省奉化市 青少年交流事業



期日 平成27年8月20日(木)～8月25日(火)

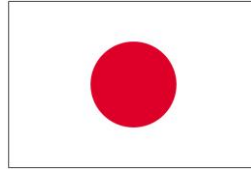
主催 入間市・入間市国際交流協会

<http://www.city.iruma.saitama.jp/i-society>

# 訪問団員名簿

訪問団員と

奉化市の友達



団長(引率者)  
自治文化課  
石上雅喜



中国語  
随行通訳者  
盧英蘭



田中弘太郎 毛小邦  
藤沢中学校1年 奉化市の友達



浅見昇栄 孫 漢  
向原中学校1年 奉化市の友達



王 政 佐藤達哉  
奉化市の友達 日本大学第二高校3年



胡喬寒 廣津仁唯奈  
奉化市の友達 和光国際高校2年

## 日 程 表 ( 1 )

- 第1回事前研修  
日時 6月13日(土) 午後6時00分～午後7時30分  
会場 産業文化センター2階 研修室  
内容 派遣事業概要説明・事業日程・パスポート取得方法・中国語の勉強について
- 第2回事前研修  
日時 6月27日(土) 午後6時00分～午後7時30分  
会場 産業文化センター2階 研修室  
内容 旅費・互助会費・旅行保険・外貨両替・準備用品・ホームステイの予備知識・役割分担・中国語の勉強について
- 結団式  
日時 7月11日(土) 午後6時00分～午後6時30分  
会場 産業文化センター2階 研修室  
内容 市長、国際交流協会会長・副会長の出席により結団式を実施
- 第3回事前研修  
日時 7月11日(土) 午後6時30分～午後8時00分  
会場 産業文化センター2階 研修室  
内容 旅費・互助会費の集金・奉化市及び上海市について・お別れ会の出し物、中国語の勉強について
- 第4回事前研修  
日時 8月 1日(土) 午後6時00分～午後7時30分  
会場 産業文化センター2階 研修室  
内容 滞在日程説明・中国語の勉強・出し物練習・各役割確認  
報告書作成について
- 派遣期間 8月20日(木)～8月25日(火) 日程表「2」参照
- 帰国報告会  
日時 8月27日(木) 午前11時00分～午前11時30分  
会場 産業文化センター2階 研修室  
内容 副市長・国際交流協会会長・副会長へ帰国報告
- 入間万燈まつり  
日程 10月24日(土)・25日(日)  
会場 産業文化センター周辺  
内容 市国際交流協会「世界のともだち広場」運営・協力

## 日 程 表 (2)

期 日	スケジュール	備 考
8月20日(木)	05:00 市役所正面玄関集合 05:10 市役所発 10:52 成田空港離陸 南ウイング 昼食(機内食) 13:15 (中国時間) 杭州空港(奉化市へ) 15:30 奉化華信大酒店にて合流 (ホストファミリー宅へ) 17:30 歓迎会(会場:奉化華信大酒店) (宿 泊)ホストファミリー宅	【 制 服 】  市マイクロバス (全日本空輸) NH929 便 奉化市バス (団体行動)
8月21日(金)	08:30 華信大酒店発 09:30 妙高台見学 10:20 弥勒大仏見学 12:00 昼食(溪口賓館) 13:30 蔣氏旧居の見学 14:40 滕頭村の見学 17:30 夕食(焼き肉店) (宿 泊)ホストファミリー宅	【 私 服 】 奉化市内見学 奉化市バス (団体行動)
8月22日(土)	08:25 華信大酒店発 09:05 寧波博物館の見学 11:30 昼食(ショッピングモール内) 15:40 ホストファミリーと餃子作りほか 18:00 夕食(バーベキュー) (宿 泊)ホストファミリー宅	【 私 服 】 寧波市内見学 奉化市バス (団体行動)
8月23日(日)	08:45 華信大酒店発 09:30 奉化市第二中学校見学・意見交換 11:30 昼食(第二中学校学食にて食事) 15:08 ホストファミリー宅 17:30 お別れ会(会場:陽光五号) (宿 泊)ホストファミリー宅	【 私 服 】 奉化市第二中学校見学 奉化市バス (団体行動) 【 制 服 】
8月24日(月)	07:50 奉化華信大酒店発(ホストファミリーお別れ) 09:42 寧波駅発 11:48 上海虹橋駅着 12:50 昼食(上海外灘 1288) 午後 豫園・上海博物館・外灘・正大広場 18:20 上海ワールド ファイナリティカ-見学 19:40 夕食(金牌養生私房菜) 21:40 虹橋賓館(上海市内ホテル)	【 私 服 】 観光貸切バス (団体行動)
8月25日(火)	08:50 虹橋賓館発(上海市内ホテル発) 09:31 七宝老街見学 11:15 上海虹橋空港着 13:50 上海虹橋空港離陸 17:20 (日本時間) 羽田空港着 20:10 (日本時間) 市役所正面玄関着	【 私 服 】 観光貸切バス (全日本空輸) NH970 便 (団体行動) 市マイクロバス

## 派遣目的

中学生・高校生は豊かな感受性を有し、その将来は、無限の可能性を秘めており、国際社会への貢献を期待されています。この事業は、同じアジアに位置しながら日本とは生活・習慣・自然環境等が大きく異なる中国の異文化を、ホームステイや相互交流を通して青少年の時期に体験し理解する機会を提供すること、そして、奉化市との友好関係を深めることを目的に実施します。

### ◇これまでの派遣実績

<b>2005</b> 年（平成 <b>17</b> 年）	訪問団派遣	<b>（9名）</b>
<b>2006</b> 年（平成 <b>18</b> 年）	訪問団受入れ	<b>（9名）</b>
<b>2007</b> 年（平成 <b>19</b> 年）	訪問団派遣	<b>（8名）</b>
<b>2008</b> 年（平成 <b>20</b> 年）	訪問団受入れ	<b>（8名）</b>
<b>2009</b> 年（平成 <b>21</b> 年）	訪問団派遣	<b>（4名）</b>
<b>2010</b> 年（平成 <b>22</b> 年）	訪問団受入れ	<b>（5名）</b>
<b>2012</b> 年（平成 <b>24</b> 年）	訪問団派遣	<b>（4名）</b>
<b>2013</b> 年（平成 <b>25</b> 年）	訪問団受入れ	<b>（4名）</b>
<b>2015</b> 年（平成 <b>27</b> 年）	訪問団派遣	<b>（4名）</b>

## 中華人民共和国浙江省奉化市

【友好都市提携年月日】 平成 12 年 5 月 16 日

【人口】 約 480,000 人

【面積】 1,253 k m<sup>2</sup> (入間市の約 28 倍)

【地理】 上海の南約 300 k m

【産業】 繊維産業、特産品は水蜜桃・茶・里芋・赤貝等「中国水蜜桃の郷」と呼ばれている。

【観光】 溪口(滝・湖等が有名)、雪竇寺(56.7mの弥勒大仏)

【歴史】 蒋介石・蔣経国の故郷、布袋様出身地

【交流の経緯】

奉化市との間では、平成8年に「入間市奉化市友好交流協会」が設立され、その後、両市民が相互に訪問を繰り返すなど、主に民間による交流が活発に展開されてきました。

平成11年に奉化市王副市长が入間市を訪問した際、友好都市提携が要請され、これを受け、平成12年5月16日、友好都市締結議定書調印式が行われました。

奉化市からは、市制施行周年式典・万燈まつりをはじめとする各種行事への訪問団が派遣されており、平成17年からは中学生異文化体験訪問団の相互派遣が始まりました。平成24年からは、対象者を高校生までに拡大し青少年中国文化体験訪問団派遣事業として実施しています。

## お世話になった奉化市の方々



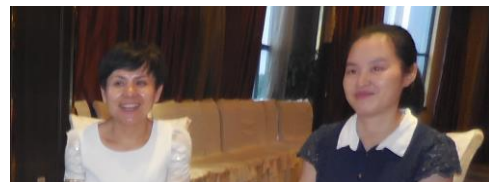
陳彩鳳 副市長（奉化市人民政府）



左：朱薇芬 主任（奉化市人民政府外事事務室）  
右：虞 晶 科長（奉化市人民政府外事事務室）



蔣衛宇 副市長（奉化市人民政府）



奉化市錦屏中學校教員



左：楊誠訓 校長（奉化市錦屏中學校）  
右：傅前達 副校長（奉化市錦屏中學校）



李芸さん（奉化市日本語通訳者）

平成 27 年度

## 訪問団の交流記録

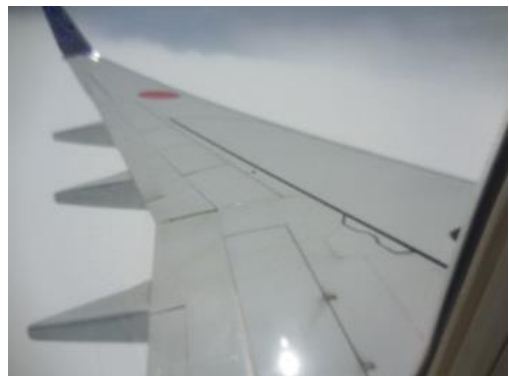
8月20日（木）1日目

齋藤会長をはじめ多くの方々に見送られ、成田空港に向け市役所を出発！  
早朝の集合とあって、バスの中で一眠り！



成田空港にて記念撮影

訪問団として心を一つにし、航空機で杭州空港へ出発しました。





無事、杭州空港に到着！

錦屏中学校の副校長と2名の先生が出迎えていただきバスに乗車



移動中のバスからの風景

華信大酒店に到着し、ホストファミリーとご対面！

訪問団はホームステイ先に行きました。



出会いの様子



華信大酒店（ホテル）入口でご対面

盛大に歓迎会を開催していただきました。



左 通訳者 右 朱さん



右 蔣衛宇副市长



多くの料理に、訪問団はびっくりしました。



食事の様子です。

## 8月21日（金）2日目

小雨の中、妙高台に到着！蒋介石の別荘を見学しました。



奉化市の中学生と記念写真！



弥勒大仏の見学をしました。



そして、昼食の様子です。

午後は、蔣氏旧居や藤頭村を見学しました。



蔣氏旧居入口



蔣氏旧居内で集合写真

藤頭村の様子



中国の歴史を学ぶことができました。

8月22日（土）3日目

寧波博物館を見学しました。寧波市の歴史についても学びました。



寧波博物館の外装



寧波博物館内の見学する様子

万達広場の見学では、スーパーマーケットを見学しました。



スーパーマーケットの様子

庭でバスケットボールやバーベキューを行い、いろいろな交流ができました。



餃子づくり



ホストファミリー宅の庭でバーベキュー

## 8月23日（日）4日目

当初、ホストファミリーと一日を過ごす予定でしたが、訪問団の中に高校生がいるので、奉化市の高校生と交流を行いました。

奉化市の高校生は、日本語を勉強している学生で、日本語での会話が少しできました。学校のことや日本のアニメについて、いろいろな意見交換をしました。



奉化市第二中学校

左から2番目 第二中学校の日本語教師

左から5番目 第二中学校の校長先生



訪問団及び奉化市の中学生並びに高校生で記念写真



日本や中国について意見交換

夕方には、お別れ会を開催していただきました。



両市の中学生が司会進行！



食事の様子

両市の青少年が出し物を披露しました。



8月24日（月）5日目

ホストファミリーや奉化市の皆さんとお別れ！  
華信大酒店（ホテル）前で、最後の記念写真



寧波駅まで見送っていただき高速列車に乗車

上海市で中国文化・習慣・歴史を学ぶ  
豫園の様子



上海博物館の様子



外灘の様子



8月25日（火）6日目

最終日は、上海の普通の人たちが遊びにくる場所で、観光地と普通の生活が混じっている七宝老街を散策しました。



町並み



散策の様子

遊覧船体験



船からの風景



七宝老街の街中をゆっくり散策！ 中国の歴史、文化、生活を感じることができました。その後、上海虹橋空港から航空機で羽田空港へ着陸！ 無事、入間市役所に到着しました。




1日目 8/20 (木)

担当：佐藤達哉

時刻	行動	場所	内容
5:00	集合	入間市役所	小雨の中、市役所に集合。みんな少し眠そう 早朝から多くの方に集まって頂きました。
5:10	出発		いざ成田空港へ出発 バスの中では、充電中・・・
8:00	到着	成田空港	早速、搭乗手続きを行い、訪問団で記念写真
10:00	搭乗		
10:52	離陸		
現地時間			
12:40	着陸	杭州空港	大陸が見えてきた。だいぶ霧がかかっていてよく見えない。 着陸体制、巨大な工場、日本ではみないような形のアパート など中国の街が見えてきた。
13:15	出発	杭州空港	空港から出ると、錦屏中学校の先生が迎えに来てくれました。 バスに乗車！バスは道路が悪く ゆれるゆれる とにかく揺れる。 クラクションがとても多い。Σ(・ω・ノ)！！
15:30	到着	華信大酒店 (ホテル)	ホストファミリーやホームステイ先の中学生と面会。 一旦、ホストファミリー宅へ
17:30	歓迎会	華信大酒店	歓迎会の開始！ すごく豪華な歓迎  緊張しているのか、みんな大人しい。 一方で、大人の盛り上がりは壮絶でした。( ; °Д°)

2日目 8/21 (金)

担当：廣津仁唯奈

時刻	行動	場所	内容
8:30	集合	華信大酒店	遅れることなく全員集合！
9:30	出発		
9:30	到着	妙高台 弥勒大仏	<p>蒋介石の別荘を見学 霧がかかっており、まさに幻想的 しかも、パワースポットだそうです。</p>   <p>頂上からの眺め</p>  <p>すごく高い。暑い、疲れた・・・</p>
12:00	昼食	溪口賓館 (レストラン)	みんなで仲良く食事をする。お腹いっぱい 蒋介石の旧居を見学しました。
13:30	到着	蔣氏旧居	奉化市の文化を学びました。
14:40	到着	藤頭村	中国の伝統ある歌をみんなで聞く 藤頭村のおじさんが鳩を呼び、エサをあげました。
17:30	夕食	レストラン	ショッピングモール内のレストランで、肉やエビを焼いたりして仲良く食べました。
20:00	到着	叔トファミリ-宅	<p>ホストシスターと一緒にモンスタースユニバーシティをみました(^)</p> <p>そのあと奉化市の名物「水蜜桃」と普通の桃を食べ比べ。 水蜜桃は普通の桃よりみずみずしかったです(^O^) 美味しかった！</p>
23:00	就寝		ZZZ・・・

3日目 8/22 (土)

担当：浅見 昇栄

時刻	行動	場所	内容
8:20	集合	ホテル	朝から、クラクション鳴り放題！寧波に着くまでに、何回鳴るかな？
8:25	出発		移動中のバスの中から道路を見ると・・・ 道路で食べ物を売っている人がいた！スゲー！
9:05	到着	寧波博物館	展示物の中に小さい虫が入っていた。(笑) 色々古い展示物が、いっぱいあった。 博物館が広すぎてお腹がすいた。
			
11:00	到着	万達広場&レストラン	万達広場に到着。ここでショッピングと昼食。 昼食はメッチャうまかった！ ゲームセンターも行った。意外と上手に出来た。
14:05	出発 移動	万達広場 車中	万達広場を出発！移動中、激しい雨が降ってきた。 なんと、雨がドアから入ってきた そして団長に降りかかる。(笑)
15:40	到着	叔トファミリー宅	ひとつのホストファミリー宅にみんな集合！みんなで餃子づくりやバスケットボールをやって、とても楽しかった。 そのあと、バーベキュー！サイコー お部屋に入ってからトランプをやって盛り上がりました。
			
21:00	就寝		本当に楽しい一日だった。おやすみなさい。



4日目 8/23 (日)

担当：田中弘太郎

時刻	行動	場所	内容
7:45	起床	ホスト宅	なんと銃声(?)で飛び起きた。怖くてホストに聞いたが、わからなかった。
8:15	朝食		ホスト宅での朝食は3回目。今朝は水ギョウザ、ビーフジャーキー、目玉焼き。家族みんな一緒。「我吃(ウチー/いただきます)」。
8:45	集合	華信大酒店	予定ではホストファミリーと1日過ごすことになっていたが、ホスト達と一緒に奉化市第二中学校を訪問する。
9:30	到着	奉化市第二中学校	校内見学を行いました。特に校庭がすごく広かった。会議室で学生と意見交換！校内見学中に日本語で話かけられたりしていたのであまり不安はなかった。 みんな日本語が上手。
			 
11:30	昼食	学生食堂	来賓室に移動し全員で昼食。かにやえびの料理があった。ニンジンとピーマンの炒め物を食べたところ、ニンジンが唐辛子だった・・・すごく辛い！飲み込んだがびっくりした。
14:40	到着	華信大酒店	一旦、ホテルへ戻り解散となる。
15:08	出発	華信大酒店	石上さんと英蘭さんが一緒にホスト宅へ。バーベキューのお礼とステイ先の写真を撮りに来てくれた。
17:11	到着	陽光五号	お別れ会場に到着
17:30	夕食	陽光五号	お別れ会では、始めの挨拶を間違えずに言えた。 リコーダー演奏も完璧☆ 辛い食べ物には当たらないよう、慎重に食べた。
20:00	到着	叔トファミリー宅	最後の夜、ホストファミリーからお土産をたくさんいただいた。青磁模様のマウスとUSBメモリ、iphoneの充電器のセット、オシャレなお土産に恐縮 「大謝謝你了(タイェイェにーラ/本当にありがとう)」



4日目 8/23 (日)

担当：廣津仁唯奈

時刻	行動	場所	内容
8:45	集合	華信大酒店	全員が時間通りに集合～
9:30	到着	奉化市第二中学校	<p>この日はホストファミリーと1日を過ごす予定だったが奉化市第二中学校を訪問。</p>  <p>この学校には日本語の授業がありました。生徒はみんな日本語がとても上手でした(^O^)</p>
11:30	昼食	学生食堂	生徒たちと日本語で話しながらお昼ご飯を食べました。
14:40	到着	華信大酒店	ホストファミリーと合流
15:00	出発	華信大酒店	1回家に帰って今夜のお別れ会の準備
17:10	到着	陽光五号	みんなが集まってくる
17:30	夕食	陽光五号	<p>お別れ会がはじまりました～素敵な会場！</p> <p>みんなそれぞれ1つずつ出し物を披露。</p> <p>中国語で自己紹介をしました！</p> <p>奉化市の副市長さんが</p> <p>「とってもよかったよ！」</p> <p>と言ってくれました。</p> <p>とても嬉しかったです！</p> 
20:00	解散	叔トファミリー宅	<p>ホストファミリー宅へ帰宅</p> <p>ホストファミリーと過ごす最後の夜・・・さみしい</p>
22:00	就寝	叔トファミリー宅	ぐっすり寝ました。

5日目 8/24 (月)

担当：浅見昇栄

時刻	行動	場所	内容
7:45	集合	ホテル	今日は、ホストファミリーとお別れ。 この4日間早かったなー。
9:42	発車	寧波駅	駅が広い！駅じゃなくて空港みたい。 高速電車はメッチャ速い！ 最高時速300キロ！  窓に降りつける雨の 水滴が真横に移動？！  
11:48	到着	上海虹橋駅	【列車の窓を撮影 水滴が横に流れる】 やっぱり都会は違うなー。建物がどれもでかい！どうしても上を見上げてしまう。
12:50	昼食	上海外灘	なんか、いつものごはんの量と比べてちょっと少ない。どれだけ歓迎されたか伝わってくる。 豫園を見学 上海博物館の見学そして、外灘見学と上海市を満喫！ 色々見物した。いつも自分が見ているものより都会色々な形のビルが多くてすごい！   
19:40	夕食	レストラン (金碑養生私房菜)	いくら量が違うといっても、お腹いっぱいになる。けっこう太ったなー
21:40	チェックイン	虹橋賓館	きれいで大きなホテルに到着する。 一人一部屋・・・一人の時間だ
24:00			おやすみなさい

上海市の西から東に渡る  
トンネルは幻想的！

5日目 8/24 (月)

担当：廣津仁唯奈

時刻	行動	場所	内容
7:30 7:45	到着 集合	華信大酒店	いよいよお別れ ホストファミリーとお別れセレモニー(:(O)
8:45	到着	寧波駅	とても大きくてきれいな駅!!! 荷物検査とかもあるし、空港みたい!!! 
9:42	出発	高速鉄道車内	時速300km!! (※東海道新幹線の最高速度は時速285km) 上海に到着! JTBのガイドさんと合流
11:48	到着	上海虹橋駅	ガイドさんはとても日本語が上手でした!!!!
12:50	昼食	上海外灘	訪問団6名ではじめての食事(ちょっとさみしいかも)
14:00	到着 見学	豫園	中国の伝統的な建物がいっぱい! ここは中国で有名な観光地 観光客でいっぱいでした  珍しい外見の「スタバ」を発見! 
15:20	到着 見学	上海博物館	上海博物館に到着 入場するのに行列・・・ おもしろい形の石(?)がたくさん展示してありました 





6日目 8/25 (火)

担当：田中弘太郎

時刻	行動	場所	内容
7:03 8:50	起床 出発	虹橋賓館	7:00 集合だったのに寝坊した～～。 みんなで朝食を取り、ホテルを出発。 今日は晴れてくれた。 午前中は七宝老街を散策、楽しみだ。
9:31	到着 散策	七宝老街	狭い道沿いに並ぶ売店をのぞきつつ、お土産を選んだ。地元の人も遊びにくるような雰囲気、まるで川越の菓子屋横丁！賑やかな街でワクワクした。 家族へのお土産にお箸を買った。 観光遊覧船に乗り、一息ついてゆ～らゆらしたら眠くなってしまった。
			
11:15	到着	上海虹橋空港	出国手続き後、搭乗時間まで買い物をした。 家族へのお土産にキーホルダーを買った。 最終的にお金の残りは『17元』
13:50	離陸	航空機	定刻より少し早く離陸。機内では映画鑑賞。 (日本では台風15号が九州縦断した直後だったそう)
17:20 日本時間	着陸	羽田空港	羽田空港に定刻より少し早くに着陸。
20:10	到着	市役所	ほぼ予定時間に市役所に到着。 挨拶の後、解散となりました。 皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

## 自分の考えを変えてくれた派遣事業

田中弘太郎

僕はこれまで韓国、アメリカでホームステイの経験をしてきました。ステイ中はホストとあまり仲良くなれず、言葉も通じない環境に耐えられそうになく何度も日本に帰りたいたと思って過ごしていました。帰国すると両親に「もう絶対海外には行かない」と泣いて抗議していましたが、今回も両親に促されてしぶしぶ派遣事業に応募しました。

僕の気持ちが大きく変わったのは、ステイ2日目、ホスト宅へ帰る前に随行通訳者の英蘭さんに「中国語が話せなくなってしまった。言葉が思うように聞けないし話せない」と相談したところ、「話せないと思ったら、あきらめていい」「ここは中国だから中国語があるのは当然で、中国中心に考えなさい」と言われたのがきっかけで僕は開き直れました。

ホームステイ先へ戻り、ようやくスーツケースからお土産を取り出し、ホストファミリーへ「日本のお土産です」と言って手渡しました。皆がそれぞれにリアクション付で喜んでくれたので嬉しくなりました。精一杯の中国語でコミュニケーションを試みたところ、一生懸命聞いてくれている様子がわかりました。続けて自己紹介としてアルバムを取り出し、家族に自分の事を話しました。すると家族は興味津々にアルバムに見入ってくれました。

自分から心を開けたことで、家族の一員に加えていただいたと思いました。

それまでは日本中心（＝自分中心）の考え方で、何事も受け入れられず心を閉ざしていたのかもしれませんが、それが、今回の中国派遣事業でその考え方が誤りだったということに気づきました。

中国と日本の違いで感じたことの一つに、交通事情があります。空港から奉化市へバス移動した際、高速道路で車線上を走行する車両があり、クラクションを30秒に一回聞くような状況に本当に驚きました。バイクは日本のバイクと比べて音がしないことや自転車と同じ扱いのためかヘルメットをかぶらないのがほとんどでした。信号が赤の時も車両が来ないと横断歩道を渡り始めてしまう人が多くこれも驚きでした。

今回の派遣によって、自分の成長を感じることができ、両親も「よく頑張った」と褒めてくれました。来年はお世話になった奉化市の学生が入間市を訪れることとなりますが、奉化市で丁寧なおもてなしを受けたのでそれ以上に喜んでもらえるようなおもてなしができればいいなと思っています。



【僕のホスト宅で集合写真】

#### 1 この事業に参加するにあたっての目標

第1目標 中国語に触れ、できるだけ会話する。

第2目標 中国と日本の違いを比較する。

#### 2 目標達成のために努力、研究したこと

派遣出発前に中国語のCDをたくさん聞いて耳に慣れるようにした。

派遣中は毎日細かく日記をつけ、中国と日本の違いをメモした。

#### 3 目標に対する成果（自己評価）

返事や挨拶はスムーズに口にすることができた。

交通や生活習慣・食習慣の違いを発見できた。

#### 4 この経験を生かして、努力したいことや挑戦してみたいこと

今回で海外ホームステイは3回目。言葉の通じない異国の地での生活は、楽しいことばかりではなく心身共に辛くなる経験もした。今度はホームステイの受け入れを通して家族で異文化体験をし、入間市をはじめ日本を紹介できるようになりたい。

#### 5 今回の訪問で一番印象に残ったこと

ホスト宅で開催されたバーベキューは雨でしたが、家の中で8人の青少年とトランプや腕相撲で交流できて、とても楽しい時間を過ごすことができました。

## 中国で学んだこと

浅見昇栄

自分にとって初めての中国体験であり、初めてのホームステイとなります。言葉も通じない環境の中で、ホームステイ宅での宿泊はとても不安でした。コミュニケーションをとるために色々工夫して、相手も気づかってくれたおかげで不安もなく中国文化を体験することができました。

自分のために用意してくれた部屋はきれいで広いし、ごはんは自分にあったものを用意してくれました。歓迎会などで用意してくれた料理は、盛りが良くビックリしました。奉化市の方々に歓迎されていることが分かりました。



【ホームステイ宅の部屋】

中国と日本は、違う国だから中国に行って驚いたことはたくさんあります。まず、日本ではたまにしかクラクションが鳴りませんが、中国では朝から晩までクラクションが鳴っていました。

バイクの3名乗りは当たり前だし凄むいときには、4名乗りも見かけたりしました。バイクの乗り方を見ても中国は日本に比べて大胆だと思いました。

おそらく大胆な中国の人が日本に来たら日本のルールに疲れるだろうなと思いました。でも、自分は日本みたいに細かすぎないワイルドな中国のルールがいいなと思うときがありました。

中国の中学生は、英語がペラペラで驚きました。確か中国の学校では、小学4年生から日本でいう中学2年生の英語を勉強しているそうです。

勉強の質や量を聞くと中国の中学校で一日休んだだけで、ほかの生徒においてかれるだろうなと思いました。

【やさしい家族】

中学生でも卓球はさかんで、卓球が好きだと言うと、たくさんあるラケットの中から自分にあったラケットを選んでプレゼントしてくれました。やさしいファミリーに囲まれて、居心地の良い所だなと思いました。



食べ物では、日本では食べられない「かもの舌」などを食べてきました。最初は、抵抗はあったけど何事も挑戦ということで、食べてみると本当においしくて驚きました。

日本との違いがあったりして、とても驚かされる毎日でしたが、訪問団として中国に訪問できて良かったです。ホームステイとして行くことによって、中国の生活と触れながら過ごせ、旅行とは違う貴重な体験をすることができました。違う国の人同士でも、友達にもなれるし言葉が異なっても、一緒に生活も出来ることを実感できました。他国の人ともっと友達になりたいと思いました。

この6日間で中国文化を楽しみながら多くのことを学び日本では体験できないことをいっぱい体験することができました。この体験を生かして色々なことにチャレンジしていきたいです。

#### 1. この事業に参加するにあたっての目標

第1目標 中国の文化を体験し日本の文化を伝える。

第2目標 中国で体験した事を家族などに伝える。

#### 2. 目標達成のために努力、研究したこと

中国の文化を知るために、ジェスチャーや漢字を使ってコミュニケーションをとって積極的に話をする。

#### 3. 目標に対する成果（自己評価）

自分のホストファミリーや他のホストファミリーとコミュニケーションをとって毎日楽しく過ごせた。日本の文化を教えたり、今中国で流行していることを話し合ったりする事が出来て良い交流になった。

#### 4. この経験を生かして、努力したいことや挑戦してみたいこと

初対面の人と会うと、緊張してなかなか話しだせなかったけど、今回のホームステイで、積極的に話しかけたことによって、初対面の人と話す自信がついた。この事を生かして、行事で人が集まる時に積極的に話をしたい。

#### 5. 今回の訪問で一番印象に残ったこと

ニュースで日本と中国との関係は良好とは言えない放送をしているが、実際は政治だけの話で、友達と仲良く出来たことが一番印象に残りました。

## 初めての中国訪問

廣津仁唯奈

### ○文化の違い

私が今回中国へ行って日本との文化の違いを特に感じたのは食事のときです。日本ではこれは自分の料理、それはあなたの料理というように1人1人別料理を食べるのに対し、中国ではみんなで大皿にのった料理を箸でつつきながら食べる。日本では出された料理は全部食べるのが礼儀なのに対し、中国では出された料理を残すのが礼儀。このように日本の食文化と中国の食文化が真逆でとても驚きました。「なぜ中国では料理を残すのが礼儀なの？」と聞いたら、中国では『料理を残す＝食べきれないくらいのたくさんの料理をおもてなしした』ということ。もし食べきってしまうと料理が足りなかったという意味になるので料理を残すのが礼儀とのこと。しかし最近では食べ物を残すのはもったいないと言う考えからこのような習慣は少しずつ減っているそうです。また、食事のとき、普段日本では食べないようなもの（カモの舌・牛の筋・鶏のあし・鶏のトサカ）がたくさん出てきました。私はカモの舌を食べました。食感はイカのゲソみたいでとてもおいしかったです。



【カモの舌】

### ○交流

私の今回の中国訪問での第一目標は、「中国語や英語を使って積極的にコミュニケーションをとる」でした。簡単なあいさつや簡単な文（～が欲しい・～したい・自己紹介）は中国語で話すように心がけました。初めてホストファミリーと対面したとき、私が「初めまして。私の名前は廣津仁唯奈です。中国語を1年間勉強しています。よろしく申し上げます。」と中国語で言うと、ホストファミリーは「え！！！！すごい！！！！」と、とても驚いていました。しかし、全部中国語で話すのは難しかったので基本は英語で話していました。中国で中国語が話せなくても英語が話せれば会話ができる。英語を勉強することの大切さを実感しました。



## ○感想

私は今回中国を訪問して文化・習慣の違い、考え方の違い、言葉が十分に通じない中でのコミュニケーションの取り方などたくさんの事を学びました。こういった文化・習慣の違いを「私たちの考え方とは違うから」といって受け入れないのではなく、「世界には私たちと違ってこんな考え方を持つ人たちもいるんだ」と、このようにお互いに理解しあって受け入れあうことが大切だと思います。



【私のホストファミリー】

日本と中国は様々な問題がある今、一番大切なことはたくさん話し合いお互いの考え方・意見を理解し、受け入れあう事だと思います。

### 1 この事業に参加するにあたっての目標あたっての目標

第1目標 英語や中国語を使って、積極的にコミュニケーションをとる

第2目標 中国文化を学ぶ

### 2 目標達成のために努力、研究したこと

簡単なあいさつや文は、なるべく中国語で言うようにしました。

また、新しいこと(中国文化)には積極的に挑戦するようにしました。

### 3 目標に対する成果(自己評価)

ホストファミリーをはじめとするたくさんの人々と、英語や中国語を使ってコミュニケーションをとることができました。また、たくさんの中国文化(特に食文化)を学ぶことができました。

### 4 この経験を生かして、努力したいことや挑戦してみたいこと

たくさんの国に行って、たくさんの文化を学びたいです。

### 5 今回の訪問で一番印象に残ったこと

中国の食文化です。日本の習慣とは異なるのでとても驚きました。



## 中国での交流と思い出

佐藤達哉

私は、昨年もこの派遣事業に応募しましたが中止となり、一年繰り越しで今回の派遣事業に参加させていただきました。

今回は私にとって初めての海外渡航だったので、好奇心と少しの不安感がありました。

中国に着くと、すぐに海外にいることを実感しました。杭州空港から奉化市に向かう高速道路で、路肩に止めてあったトラックから人が飛び出してきたのを見た時は、随分と遠いところに来たのだなぁと思いました。

奉化市の街には驚きました。立ち並ぶ高層ビル、行き交う車と人々、そして活気にあふれる繁華街、その姿は私がいつも学校の教室から眺めている東京都中野の街のようでした。中国の経済成長の凄まじさと人口の多さを実感しました。

ホストファミリーの王君は、中学2年生にして英語がとても流暢で、高校3年生の私が知らない単語も普通に出してくることに驚きました。

私は英語が苦手なので、王君の英語を完全に聞き取れないこともありましたが、ほとんど英語で会話し、コミュニケーションをとることができたと思います。



【ホストファミリーと記念写真】

奉化市での5日間で1番楽しかったのは、3日目のバーベキューで、奉化市の中学生とコミュニケーションがとれたことです。また、日本から持参したトランプゲームなど通して、友情の絆を深めると同時にみんなで盛り上がりました。歓迎会の時、生徒たちは皆緊張して大人しくなっていました。これを機に生徒たちも打ち解けます。ホストファミリーとの関係も一層深まったと思います。



【トランプゲームの様子】

お別れ会では、日本のサブカルチャーとしてオタク芸を披露しました。  
私は決してオタクではないのですが、今回は場を盛り上げるためにも体を張りました。



私は中国も文化の欧米化が進んでいると思っていましたが、実際に現地に行ってみると文化も風習も日本とは大きく異なることに驚きました。中国の方々は何よりも活気がありました。日本人はしないようなことも、当然のようにします。お互いの風習を理解し、尊重しあうことの大切さを改めて感じました。

【お別れ会の出し物】

最後に、このような貴重な体験をさせていただけたことを、心より感謝の意を申し上げます。本当にありがとうございました。

#### 1 この事業に参加するにあたっての目標

第1目標 奉化市、ホストファミリーの方々と積極的にコミュニケーションを取り、相互の理解を深められるようにする。

第2目標 日本とは異なる中国の文化、習慣、生活を体験し理解する

#### 2 目標達成のために努力、研究したこと

現地で戸惑わないよう、中国の風習を事前に調べた。

コミュニケーションも積極的にとるよう努力した。

#### 3 目標に対する成果（自己評価）

実際に見てみると、調べたこと以上に中国の風習は強烈に感じた。

しかし、2、3日いると次第に中国の風習に馴染むことができた。

会話はほとんど英語だった。コミュニケーションは十分にとれたと思う。

#### 4 この経験を生かして、努力したいことや挑戦してみたいこと

初めての海外だったので、今回の体験を機にまた違う国に行って、その国の文化を体験したい。

#### 5 今回の訪問で一番印象に残ったこと

3日目の夜のバーベキューでは、ホストファミリーの中学生達とトランプや腕相撲をして、とても盛り上がった。ホストファミリーとの仲も一層深まったと思う。

## 草の根交流から世界平和へ

通訳 盧英蘭

2年前、奉化市青少年訪問団が来日の際に通訳を担当させていただきました。今回はその逆の友好都市奉化市を訪問する日本の青少年たちの随行通訳として同行させていただき、たいへん有意義で貴重な経験をさせていただきました。

まず、青少年訪問団が順調に訪問を終えましたこと、また入間市の青少年たちがたくさんの貴重な経験をされたことを大変うれしく思います。

訪問中、青少年たちは奉化市の関係者の方々やホストファミリーの方たちの熱烈な歓迎を受け、錦屏中学校の生徒たちと奉化市周辺の観光名所を回ったり、ホストファミリー宅での生活や奉化市第二中学校の日本語クラスの生徒たちとの交流などから思う存分中国文化を体験できたのではないかと思います。

出発までの事前研修時には、限られた時間ではありますが、簡単な挨拶用語を中心に指導を行い、中国の習慣など混じりながら、なるべく訪問中少しでもコミュニケーションが図れるよう心がけました。そして、訪問中、随行通訳として、風習や文化の違う中国で不安のないようにフォローを心がけました。研修の時も、訪問中も青少年たちはわからないことや戸惑うことがありましたら素直に聞いてきて、中国文化をもっと楽しもうとする熱心な姿にはとても感心しました。

青少年たちは訪問中、最初は初対面のこともあり、少し恥ずかしがったり、習慣の違いでホームシックになったり、戸惑ったりすることもありましたが、時間を重ねるにつれて場が和み、みなさんそれぞれ楽しんでいる様子でした。ホストファミリー主催のバーベキューの集まりでは、通訳のいない中、青少年たちはジェスチャーや少しの英語でコミュニケーションが取れ、一緒にバスケットボールをしたり、餃子を作ったり、ウノをしたりで大盛り上がりの様子がホストファミリーからの写真でうかがえました。

特にお別れ会のラスト演目で、入間市の青少年たちが日本で何度も何度も練習した中国語の歌〈朋友（友達という意味）〉を披露しているとき、奉化市の青少年たちが加わり一緒に熱唱してくれたことには本当に感動しました。奉化市の副市長を含め在席の方たちから手拍子が送られ、みんなの心が一つになった瞬間でした。会場の暖かい雰囲気は両市の友好が一層深まったとことと感じました。

今回の奉化市訪問は短い4日間でしたが、青少年たちが国を越えて作った友情と貴重な異文化体験は将来を担う彼らには人生の宝ものになるでしょう。また彼らが自分たちの目でみたこと、耳で聞いたこと、肌で感じたことは、彼らが家族や友人に伝えることによって、奉化市と入間市ないし中国と日本の友好を深めていくことになるにちがいないと思います。また、このような草の根交流の一点一滴こそが世界平和にも繋がると信じております。

今回の訪問は、また私にとっても貴重な経験であり、これからも中国と日本との草の根交流に微力ながらも携わって行きたいなあと改めて決心しました。

最後に、事前準備から色々な場面で携わっていただきました入間市の職員の皆様、訪問を受け入れていただきました奉化市関係者の皆様やホストファミリーの皆様方に心より感謝申し上げます。



## 青少年交流事業が両市の友好関係を築く

団長 石上雅喜

奉化市と友好都市提携の調印を行ってから今年で15年を迎え、これまでに多くの入間市民が奉化市に訪問してきました。

その中でも、2005年度に新規事業として始まった青少年交流事業は、今回の訪問を含め5回目となり、両市交流事業の中心事業となっています。

昨年度は、入間市からの派遣でありましたが、応募者数の不足により派遣事業が中止となったため、今年度は例年より長い期間で公募を行った結果、4名の応募がありました。

一次選考の作文審査、二次審査の面接を行い、4名を訪問団として決定し派遣事業に向け事前研修を4回実施いたしました。事前研修では中国文化や習慣を中心とした学習を実施いたしました。



【事前研修の様子】

奉化市で簡単な挨拶が交わせるよう随行通訳者の盧英蘭さんを講師として、挨拶やコミュニケーションを中心とした中国語を青少年同士が対話をする実践形式で実施しました。事前研修を重ねるごとに上達していく青少年を見てたくましさを感じました。

そして迎える結団式では、不安や期待が入り混じっている中、各々が奉化市への派遣に向け意気込みを報告することができ、強く団結することができました。

奉化市での青少年は、各ホストファミリー宅にホームステイをしながら、ホストファミリーの生活や習慣、食事をともにする体験を行いました。奉化市が用意してくださったプログラムを、奉化市の青少年とともに体験することができ、中国文化を体感しながら友情を深めました。

特に、一つのホストファミリーに8名の青少年が集まり、餃子作りやバーベキュー体験では、ホームステイ先のご家族ともコミュニケーションを図ることができました。

青少年は中国文化を思う存分肌で感じ、生活、文化、習慣を学び、そして、自分自身を大きく成長することでできた貴重な体験ではないかと感じました。

私としては、インターネットやガイドブックで中国文化や習慣を学び挑んだ派遣事業でありましたが、実際に目の当たりにしてみると、日本と異なる文化や習慣に驚きを感じ考えさせられることも多々ありました。

この異文化体験は、青少年の貴重な体験の場でありながら、私にとっても世界観が大きく変わる派遣事業であり、今後の国際交流事業をはじめ外国人支援に活かしていきたいと感じました。

また、青少年交流事業ができたことを大変嬉しく感じるとともにホストファミリーをはじめ、奉化市関係者との交流が深められ、友好関係の発展に務めることができたと考えております。

そして誰一人として、体調を崩すことなく、全員が元気よく入間市へ帰って来られたことをご報告するとともに、貴重な体験を今後も継続的に交流ができる環境づくりへ生かしていきたいと考えております。

来年は、奉化市の青少年が入間市にお越しになります。奉化市で受けた熱烈な歓迎を忘れることなく、できる限りの『おもてなし』で奉化市の青少年を迎え入れたいと強く思います。

最後となりますが、奉化市の方々や青少年を受け入れていただいたホストファミリーの方々、入間市及び入間国際交流協会のご理解とご協力に感謝いたします。また、私が訪問団長として任務を遂行できたのも、良心的で協力的な青少年に出会い、そして、随



【帰国報告会の様子】

行通訳者の盧英蘭さんに支援していただいたことで青少年交流事業が無事に終了することができました。多くの方々に感謝を申し上げます。

# お別れ会の出し物



両市青少年の出し物

日時：2015年8月23日(日)17時30分

場所：陽光五号（奉化市内）

進行者：入間市 浅見昇栄

奉化市 孫漢

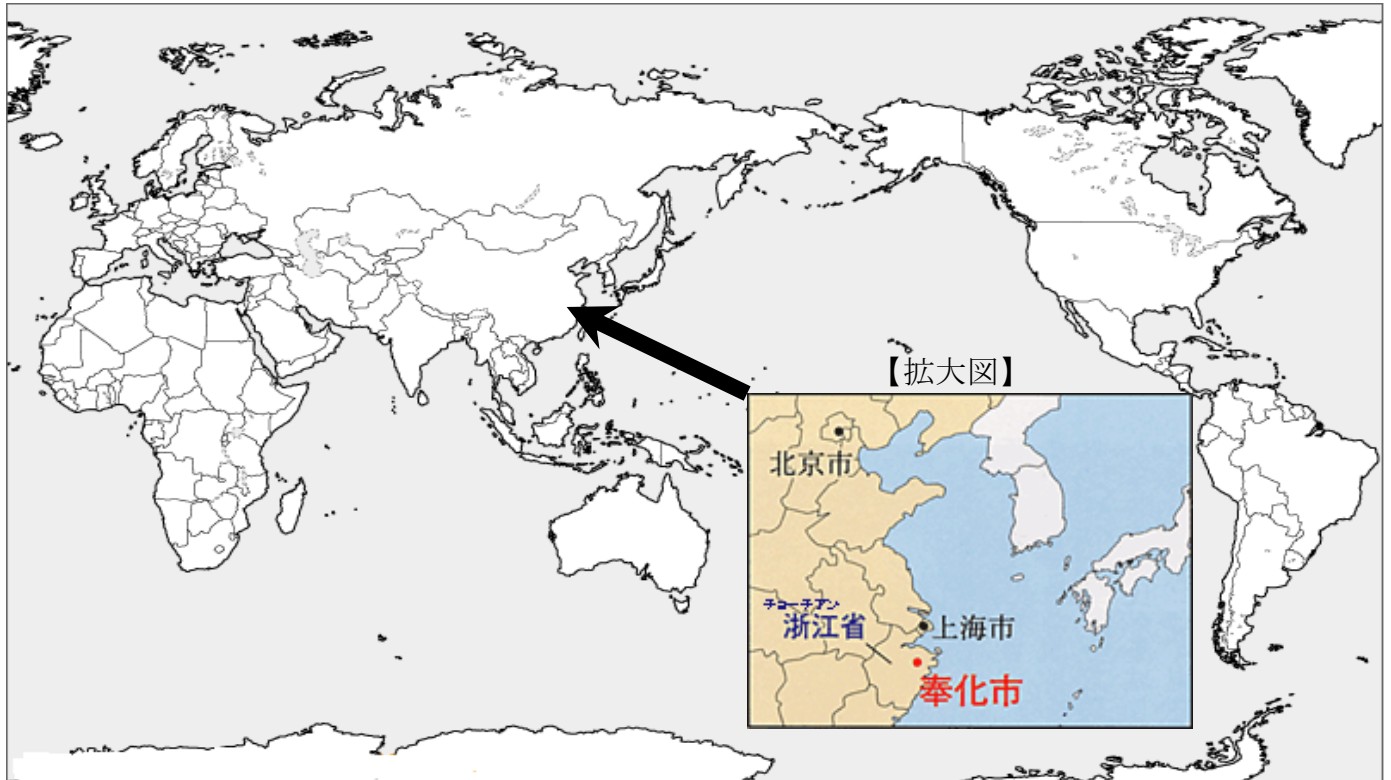
No.	出し物名	氏名
1	サクソ演奏 【奉化市】	毛小邦
2	詩朗読 【奉化市】	孫漢
3	ギター演奏 【奉化市】	胡喬寒
4	ヒョウタン笛演奏 【奉化市】	王政
5	リコーダー演奏 【入間市】	田中弘太郎
6	トランプ手品 【入間市】	浅見昇栄
7	中国語で自己紹介 【入間市】	廣津仁唯奈
8	ダンス オタ芸 【入間市】	佐藤達哉
9	合唱「朋友」 【両市】	全員

## あとがき

この交流事業に参加した青少年は、言葉が通じない奉化市でコミュニケーションの難しさを実感し、身を持って学んだことは青少年が得られた成果であり、感じたことを自分だけに留めず家族や友人に積極的に伝えたいと思います。そして、奉化市で深めた友情を大切にして日中友好の架け橋となっただき、貴重な経験を長い人生に活かして欲しいと思います。

この交流事業への参加を契機として、市内に在住する外国人と積極的に交流し、市並びに入間市国際交流協会が実施する日本語教室や外国人市民の生活支援に役立つような事業に青少年の活用を検討していきます。

今後も友好都市奉化市と更なる交流事業の推進を図るとともに、相手の身になって考えられる青少年の育成には、人から教えていただくよりも実際に自分の目で見る方が明確であり一層理解が深まるため、ひとりでも多くの青少年が参加できるよう継続的に交流事業を実施していきます。



編集・発行

〒358-8511 入間市豊岡 1 - 1 6 - 1  
入間市 自治文化課 国際交流担当

TEL 04-2964-1111 内線 2147

FAX 04-2964-7818

URL [www.city.iruma.saitama.jp/i-society](http://www.city.iruma.saitama.jp/i-society)

E-mail [i-society@city.iruma.lg.jp](mailto:i-society@city.iruma.lg.jp)